

平成 28 年度

事 業 報 告 書

平成28年度 事業報告

1 事業報告の概要

平成28年度津別町社会福祉協議会の活動は、「第1期地域福祉計画・第4期地域福祉実践計画」の2年次の取り組みをもとに推進してきました。特に、本町はオホーツク管内トップの高齢化率のなか、一人暮らしや夫婦の高齢者のみの世帯が増え、老々介護など地域が抱えている課題も深刻化しています。

また、高齢者に限らず何らかの理由でひきこもり状態になっている方など制度の狭間で孤立状態になっている方も、この間の調査で浮き彫りになっています。

平成27年度から町と連携し取り組んでいる、大阪市立大学（北海道総合研究調査会HIT含む）との事業である「地域相互支援型自治体推進モデル構築に係る研究事業」は2年目に入り、旭町第3、活汲中央自治会をモデル地区として「身近な福祉相談所ぽっと」を地域の担い手の人たちと連携して、月2回開設し、要支援者の情報共有や訪問・声掛け活動など行っています。これらの活動内容を住民への中間報告の場として、本年1月に支え合いフォーラムとして開催し、住民による「支え合い活動」の有効性が確認されてきました。

また、住民による支え合い活動は、サロン事業、介護予防いきいきポイント事業などでも取り組まれてきており、これらの活動をより拡大していくことが今後の課題でもあります。

こうした住民と連携した取り組みを進める中で、平成28年度基本方針の柱に据えた「個別支援から地域支援へ」が、具体的な活動として追及をしてきたところです。個別支援を丁寧に行うことこそ、地域の支援につながっていくことを、活動の中から学び取ることができました。

以下、具体的総括は、重点項目から報告します。

2 重点項目

1. 総合相談機能の充実

(1) あんしん生活サポートセンターほっとの運営

平成26年10月に設置したあんしん生活サポートセンターの活動は3年目に入り、権利擁護や生活困窮の相談窓口として、関係機関や地域の中に定着しつつあります。

今年度末には、市民後見人が個人受任しているケースが2件、社会福祉協議会の法人後見人が4件と増えてきています。このケースに市民後見人7人が後見活動を担ってきており、市民後見人が果たす役割が益々増えてきています。今年度は、オホーツク管内市民後見人活動交流会として、2市3町の市民後見人が一堂に会し

た研修会を企画し、開催することができ、継続開催への一歩となりました。

また、こうした成年後見制度の相談に限らず、生活困窮や社会的孤立の相談業務も増えてきている現状で、引き続き関係機関と連携しながら相談機能の充実を図っていきます。

(2) 地域相互支援型自治体推進モデル構築事業の推進

平成 28 年度から始まった大阪市立大学と北海道総合研究調査会（H I T）との研究事業は 2 年目を迎え、旭町第 3、活汲中央自治会がモデル地区として「身近な福祉相談所ぽっと」を開設。月 2 回、地域の担い手と町・社協職員とが連携し、地域の相談拠点として、要支援世帯の情報共有や訪問活動等の取り組みを 10 月からスタートしています。

この取り組みを通して、社協が行っているひきこもり者の支援を、地域の担い手の人たちが、さりげなく声かけしたり、自治会活動に参加できる雰囲気作り等、「地域が個を支える」動きが出来始めていることが伺えます。本年 1 月に開催した「支え合いフォーラム 2017in つべつ」では、これらの取り組みの優位性を町内外に明らかにすることができました。今後は、この活動の継続を図りながら、どのように対象自治会を拡大し、地域の担い手を増やしていくのかが課題でもあります。

2. 地域の支え合い活動の推進

(1) 自治会内における地域支え合い活動の取り組み

- ・サロン活動では、本年度新規地区として、東達美自治会、東町自治会のサロンが開設、運動サロンでは、西町・緑町地区を対象にしたさわやか健康サロンが 6 月に開設し、新規地区 3 カ所を加え町内では 9 カ所のサロンが活動しています。11 月には、サロン関係者が一堂に会した「サロン交流会」を日赤奉仕団の協力のもと 120 人を超える参加者で盛大に開催することができました。
- ・命のバトンの取り組みでは、幸町自治会が新規に取り組みを始めたことで、4 自治会で取り組まれています。今後も、出前講座や自治会での説明などを通して命のバトンの取り組みを拡大していきます。
- ・各地域での見守り活動では、本年度新たに幸町、新町自治会でも独居高齢者を中心に見守り活動が始まるなど、住民同士の活動が取り組まれてきています。
- ・福祉委員の見直しについては、地域福祉実践計画のなかでも計画されていましたが、自治会連合会の協議までには至っていません、今後の課題でもあります。

(2) 介護予防いきいきポイント事業の推進

平成 28 年 1 月から導入した介護予防いきいきポイント事業は、着実に地域の中に広まりつつあります。特に、地域サロンの運営に携わる人の中には、始めてボランティア活動に加わる人もいる等、住民同士の支え合いと共に新たなボランティアの発掘にも寄与しています。平成 28 年度では、2 回の登録者事前研修（フォローアップ研修含む）を開催し、年度末では 107 人の登録者になっています。

今年 1 月からは、活動したポイントを商品券に交換する手続きが行われましたが、43 人、95,000 円が換券されました。今後も、人口の 1 割の登録者を目指し取り組みを進めていきます。

3. 生活支援サービスの充実

(1) 生活支援コーディネーター配置と新しい総合事業への取り組み

介護保険法改正に伴う新しい介護予防・日常生活支援総合事業は、平成 28 年 4 月に移行となりましたが、住民主導となる訪問介護 B や通所介護 B の体制づくりは、これからの課題であります。当初、28 年度中に生活支援コーディネーターを社協で受託予定でしたが、社協職員の応募がなく 28 年度中の配置は困難になりました。

一方、町介護保険担当が中心となって、生活支援体制整備推進研究会が 4 月から立ち上がり、部会も含め毎月協議が行われてきています。29 年度は、生活支援コーディネーターを社協に配置し、今まで研究会で協議されたことを引継ぎ、目指す住民主導のサービスを創設していかなければなりません。

(2) 既存の福祉サービス事業等の充実

今年度も社協役員、ボランティア、地域住民の皆さんのご協力により、給食サービス、ふれあい郵便、一人暮らし高齢者の集い、男の料理教室、ふれあい広場等々の事業を推進することができました。

また、給食サービスについては、近隣町への視察を踏まえ、在宅福祉サービス推進委員会で平成 29 年度に向けて見直しの検討を進めてきたところです。

(3) 移送サービスの検討

要介護高齢者や障がい者等の通院のため移送サービス事業の展開を検討してきましたが、今年度、近隣町への視察を踏まえ、町と協議しながら平成 29 年度実施に向けて検討を進めてきています。

4. 社会福祉協議会事務局活動の充実

(1) 老人クラブ連合会事務局移行に向けた取り組み

平成 28 年 5 月開催された老人クラブ連合会定期総会以降、社協に連合会事務局が移行されました。連合会として予定された事業は、滞りなく取り進めることができました。課題でもあった女性部活動については、2 回の女性研修会を開催するなかで、連合会役員への女性の配置や次年度以降の女性活動について、確認することができました。また、平成 29 年度に予定している老人クラブ連合会創立 45 周年記念事業について、連合会役員を中心に取り組みを進めていきます。

(2) 広報活動の充実

社協だよりは、予定どおり年 4 回発行を行ってきました。また、社協ホームページを開設したほか、日常の社協活動についてはフェイスブックを活用するなど SNS（ネットワークサービス）の利用も図ってきました。

(3) 事務局体制の整備

平成 28 年度中の事務局職員の増員はできませんでしたが、平成 29 年度採用に向け、早期に大学等へ求人票を出すなど採用に向けた準備を行ってきました。

社協会議等

■正副会長会議

第1回 平成28年12月6日(火) 会長 副会長2名

■理事会

第1回	平成28年4月6日(水)	理事10名	監事2名
第2回	平成28年5月12日(木)	理事9名	監事2名
第3回	平成28年10月27日(木)	理事10名	監事2名
第4回	平成28年12月8日(木)	理事9名	監事1名
第5回	平成29年1月23日(月)	理事10名	監事1名
第6回	平成29年3月17日(金)	理事10名	監事2名

■評議員会

第1回	平成28年5月18日(水)	評議員21名	会長	監事1名
第2回	平成28年12月8日(木)	評議員15名	会長	監事1名
第3回	平成29年3月28日(火)	評議員16名	会長	監事2名

■評議員選任・解任委員会

第1回	平成29年1月27日(金)	委員3名
第2回	平成29年3月24日(金)	委員4名

■歳末慰問金配分委員会

第1回 平成28年12月6日(火) 委員5名

■監査

第1回	平成28年4月28日(火)	決算監査	監事2名
第2回	平成28年7月29日(金)	第1四半期監査	監事2名
第3回	平成28年10月26日(水)	第2四半期監査	監事2名
第4回	平成29年1月31日(火)	第3四半期監査	監事2名

■在宅福祉サービス推進委員会

第1回	平成28年6月9日(水)	委員5名
第2回	平成28年11月15日(火)	委員4名
第3回	平成29年3月27日(月)	委員5名

■ボランティアセンター運営委員会

第1回	平成28年4月7日(水)	委員6名
第2回	平成28年6月30日(木)	委員6名
第3回	平成28年11月24日(水)	委員6名

町内研修会・会議・打合せ等

- 定例民協 山田局長出席（11/18 は門脇係長出席）
4月14日（木）、5月12日（木）、6月9日（木）、11月18日（木）、12月8日（木）
1月12日（木）、2月10日（金）、3月14日（火）

- 夢ふうせん・ほんき開設記念式典
平成28年4月5日（日） 出席者 原田会長 山田事務局長

- 放課後等デイサービスすきっぷ開所式
平成28年4月16日（土） 出席者 原田会長

- 福祉有償運送等運営協議会
平成28年5月13日（金） 出席者 山田事務局長

- 自治会連合会定期総会
平成28年5月27日（金） 出席者 山田事務局長

- 七夕まつり
平成28年8月6日（土） さんさん館 山田局長、門脇係長
○実行委員会
 - ・第1回 平成28年5月19日（木） さんさん館 山田局長、門脇係長
 - ・第2回 平成28年7月15日（金） さんさん館 山田局長、門脇係長

- 津別町殉公者追悼式
平成28年6月15日（水） 場所 平和の碑広場 出席者 原田会長

- 幸町自治会福祉関係者協議
平成28年6月27日（月） 場所 林業研修会館 出席者 山田事務局長

- 旭昇園あけぼのクラブ創立20周年記念祝賀会
平成28年7月20日（水） 場所 旭昇園 出席者 原田会長 山田事務局長

- 津別町暴力追放推進協議会総会
平成28年7月21日（木） 場所 林業研修会館 出席者 山田事務局長

- ハツキタ商店街地域活性化フォーラム
平成28年7月25日（月） 場所 さんさん館 出席者 山田事務局長
佐藤主事

- 認知症高齢者SOSネットワーク会議
平成28年9月12日（月） 場所 さんさん館 出席者 門脇係長 笹谷係長
実習生3名

- 働き盛りのメンタルヘルス研修会

■働き盛りのメンタルヘルス研修会

平成 28 年 10 月 24 日（月） 場所 林業研修会館 出席者 山田事務局長

■美幌町議会総務文教厚生常任委員会視察対応

平成 28 年 10 月 31 日（月） 生きがいセンター、町議会委員会室
内容 介護予防いきいきポイント事業、サロン事業について

■フレイル予防健康まちづくり

第 1 回 平成 28 年 11 月 7 日（月） 場所 さんさん館 参加者 山田事務局長

第 2 回 平成 28 年 11 月 14 日（月） 場所 さんさん館 参加者 山田事務局長

■道産こもり大学 in つべつ

平成 28 年 11 月 12 日（土） 場所 中央公民館 参加者 27 名

■認知症の人にやさしいまちづくりフォーラム

平成 28 年 11 月 26 日（土） 場所 中央公民館 参加者 山田事務局長
笹谷係長 佐藤主事

■グループホームほのぼの運営推進会議

平成 29 年 1 月 18 日（水） ほのぼの 山田事務局長

平成 29 年 3 月 17 日（金） ほのぼの 山田事務局長

■小規模多機能ホーム夢ふうせんののか運営推進会議

平成 28 年 5 月 30 日（月） 共生ホーム 山田事務局長

平成 28 年 7 月 28 日（木） 共生ホーム 山田事務局長

平成 28 年 9 月 26 日（月） 共生ホーム 山田事務局長

平成 28 年 11 月 28 日（月） 共生ホーム 山田事務局長

平成 29 年 3 月 28 日（火） 共生ホーム 門脇係長

■引きこもり支援ケース検討会議 出席者 山田事務局長、門脇係長、笹谷係長

5 月 19 日（木）・8 月 26 日（金）・10 月 25 日（火）・3 月 22 日（水）

■津別町新年交礼会

平成 29 年 1 月 3 日（火） さんさん館 参加者 山田事務局長

■アイスクャンドル点灯まつりへの参加

平成 29 年 2 月 4 日（土） さんさん館 出席者 門脇係長、佐藤主事

○実行委員会

第 1 回 平成 28 年 11 月 28 日（月） さんさん館

第 2 回 平成 29 年 1 月 10 日（火） さんさん館

■精神保健ボランティア学習会

平成 29 年 2 月 3 日（金） 場所 林業研修会館 参加者 8 名

■津別町福祉有償運送等運営協議会

平成 29 年度 2 月 21 日（火） 場所 林業研修会館 出席者 山田事務局長

■津別町高齢者虐待防止ネットワーク会議

平成 29 年 2 月 23 日（木） 場所 林研図書室 出席者 福井副会長、門脇係長

■第 1 回津別町地域福祉計画策定委員会

平成 29 年 2 月 23 日（木） 場所 林研図書室
出席者 山内理事 中島理事 山田事務局長

■斜里町自治会連合会女性部会役員視察対応

平成 29 年 3 月 11 日（土） 場所 社協会議室
対応者 山田事務局長 笹谷係長

町外研修会・会議・打合せ

■オホーツク管内社協会長・事務局長会議

第 1 回 平成 28 年 5 月 20 日（金） 場所 網走市エコセンター
出席者 中川副会長、山田局長

第 2 回 平成 29 年 3 月 2 日（木）～3 日（金） 場所 網走湖荘
出席者 原田会長、山田局長

■管内社会福祉協議会職員連絡協議会研修会

平成 28 年 6 月 16 日（木）～ 17 日（金） 場所 斜里町
出席者 門脇係長（16 日のみ） 佐藤主事

■全道市町村社協会長・事務局長研究協議会

平成 28 年 6 月 21 日（火）～22 日（水）
場所 札幌市第 2 水産ビル 出席者 原田会長、山田事務局長

■陸別町「ささエール」開所式

平成 28 年 7 月 1 日（金） 場所 陸別町 出席者 山田事務局長

■北見地方精神保健協会定期理事会・評議員会

平成 28 年 7 月 26 日（火） 北見保健所 出席者 山田事務局長

■全道社協職員連絡協議会・研究協議会

平成 28 年 8 月 3 日（水）～ 4 日（木） 場所 札幌市
出席者 門脇係長、佐藤主事

■北見保健所管内依存症研修会

平成 28 年 8 月 25 日（木） 北見市民会館 出席者 山田事務局長 笹谷係長

- 第 66 回北海道社会福祉大会
 平成 28 年 9 月 7 日（水） 場所 札幌市教育文化会館 出席者 原田会長
 北海道社会福祉協議会会長顕彰
 社会福祉協議会役員功労者表彰 被表彰者 原田英機
 優良社会福祉協議会表彰 津別町社会福祉協議会
- 北見市社会福祉法人改革説明会
 平成 28 年 9 月 28 日（水） 場所 北見市社協 出席者 山田事務局長
- 管内社協事務局長会議
 平成 28 年 9 月 29 日（木） 場所 北見市端野公民館 出席者 山田事務局長
- 民間社会福祉事業職員共済会事業説明会
 平成 28 年 10 月 17 日（月） 場所 札幌市 出席者 谷事務員
- 社協役職員視察研修
 平成 28 年 10 月 19 日（水）～ 20 日（木） 視察先 妹背牛町 東川町
 参加者 理事、評議員 6 名 町職員 2 名 社協職員 3 名
- 全道市町村社協事務局長連絡会議
 平成 28 年 11 月 17 日（木） 場所 札幌市 出席者 山田局長
- 北海道主任介護支援専門員フォローアップ研修
 平成 28 年 11 月 19 日（土） 場所 札幌市 講師 山田事務局長
- 自殺予防対策研修会
 平成 28 年 11 月 21 日（月） 場所 北見市 出席者 笹谷係長
- 在宅福祉サービス近隣町社協視察
 平成 28 年 12 月 1 日（木） 視察先 美幌町 大空町 小清水町
 山田事務局長 笹谷係長 佐藤主事
- 美幌町保健・福祉医療ネットワーク推進委員会
 平成 28 年 12 月 2 日（月） 場所 美幌町しゃきっとプラザ
 講師 山田事務局長
- 地域の絆と支え合い活動オホーツク地区推進セミナー
 平成 28 年 12 月 12 日（月） 場所 網走エコーセンター
 実践報告者 山田事務局長
- 社会福祉法人制度改革に伴う事務説明会
 平成 28 年 12 月 15 日（木） 場所 端野町公民館 出席者 山田事務局長
 門脇係長

出前講座

- 豊永第4自治会高齢者の集い
平成28年6月23日(木) 場所 ランプの宿 山田事務局長
- 新町自治会婦人部及び役員会
平成28年7月26日(火) 場所 さんさん館 門脇係長
- 柏町自治会福祉の集い
平成28年10月30日(日) 場所 柏寿園 山田事務局長
- 新町自治会福祉の集い
平成28年11月5日(土) 場所 ランプの宿 門脇係長
- 高台町自治会高齢者の集い
平成29年2月17日(金) 場所 高栄集会所 笹谷係長
- 豊永第4自治会女性部研修
平成29年3月5日(日) 場所 中央公民館 山田事務局長

サークルぴゅあ例会

- 第1回 平成28年11月9日(水) 場所 町民会館
参加者 当事者3名 ボランティア3名 保健師2名 門脇係長
- 第2回 平成29年3月1日(水) 場所 町民会館
参加者 当事者4名 ボランティア3名
包括職員1名 保健師1名 門脇係長

その他

- 平成28年10月4日(火) 公益社団法人小さな親切運動北見支部 より
自走式車椅子(1台) 寄贈
- 平成28年12月2日(金) コカコーラ・ボトリング株式会社 より
「飲料」の寄贈(18箱)
- 平成29年2月9日(木) 朝日生命労働組合釧路支部からタオルの寄贈
- 南富良野町災害ボランティアセンターへの派遣
平成28年9月24日(土)～30日(金) 7日間
派遣職員 門脇係長

介護事業

- 本音で語る医療と介護のタウンミーティング講演会
平成 28 年 4 月 14 日 (木) 場所 美幌町しゃきっとプラザ
出席者 山田事務局長 佐藤主事 溝渕主任 佐藤副主任 青山ヘルパー

- 医療・介護・福祉専門職のための学習会
平成 28 年 6 月 23 日 (木) 場所 デイサービスセンター
出席者 佐藤主事 青山ヘルパー 村松ヘルパー

- 北海道社会福祉協議会ホームヘルパー研究大会
平成 28 年 7 月 12 日 (火) ~ 13 日 (水) 場所 札幌市
出席者 青山ヘルパー

- 医療・介護・福祉専門職のための学習会
平成 28 年 12 月 9 日 (金) 場所 林業研修会館
出席者 溝渕主任 青山ヘルパー

- 障がい・介護事業所集団指導
平成 28 年 10 月 27 日 (木) 場所 網走市エコーセンター 出席者 門脇係長

- 津別町介護職員学習会
平成 29 年 3 月 21 日 (火) 場所 林業研修会館
出席者 山田事務局長 溝渕ヘルパー

事業名	あんしん生活サポートセンターほっと の運営
内容	① 町からの委託事業である相談・申立て支援事業、広報・普及啓発事業、市民後見人養成・活動支援業務、関係機関連絡調整業務を行った。 ② 社協事業である夫人後見業務の適正な運営を行った。 ③ 道社協委託事業である日常生活自立支援事業の運営を行った。

(実績)

(1) 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
成年後見（申立て含む）	7	軽作業	1
福祉資金貸付	6	支払い支援	4
近隣トラブル	0	生活困窮	1
相続	1	医療連携	1
引きこもり	4	その他	0
借金問題	0	合計	25件

(2) 成年後見等受任状況

①個人受任

受任月	被後見人等	後見類型	市民後見人	生活状況
平成25年9月	72歳女性	後見	中川孝敏・山内浩子	在宅
平成28年8月	74歳男性	保佐類型	大場建男・笠井和子	施設

②法人後見受任

受任月	被後見人等	後見類型	後見支援員	生活状況
平成27年5月	90歳女性	後見	鴫田 裕子	施設
平成27年9月	84歳女性	後見	山本 靖博	在宅
平成28年2月	85歳女性	後見	清水 恵	在宅
平成28年5月	85歳女性	後見	清水 恵	在宅

(3) 会議等の開催

①あんしん生活サポートセンター運営協議会

- ・平成29年2月23日（木） 津別町林業研修会館 出席者 委員6人、事務局 町4人、社協3人
- ・協議案件 平成28年度あんしん生活サポートセンター運営実績について
平成29年度あんしん生活サポートセンター事業計画について

②あんしん生活サポートセンター受任調整会議

- 第1回 平成28年2月23日（木） 出席者 委員5人、事務局3人
- 審査案件 1件 法人後見受任相当か協議
 - 報告案件 3件 受任ケース定期報告

(4) 広報・普及啓発

①権利擁護セミナー「成年後見の動向と地域を支える市民後見活動」

平成29年2月16日(木)9:30~11:30 津別町林業研修会館 参加者20人

講師 東京大学

②視察対応等

日 時	視 察 依 頼 先	担 当
平成28年4月13日(水)	厚岸町・厚岸町社会福祉協議会	対応 山田・笹谷
平成28年6月6日(月)	中標津町社会福祉協議会	対応 山田・笹谷
平成28年6月16日(木)	東川町・東川町社会福祉協議会・民生委員	対応 原田会長・福井副会長・ 中川副会長・山田・笹谷
平成28年7月1日(金)	陸別町成年後見支援センター開所式出席	対応 山田
平成28年7月14日(木)	厚岸町社会福祉協議会	対応 原田会長・山田・笹谷
平成28年7月19日(火)	白糠町・白糠町社会福祉協議会	対応 山田・笹谷
平成28年9月24日(土)	幌延町・豊富町市民後見人フォローアップ研修	対応 山田・笹谷
平成28年10月4日(火)	広尾町・広尾町社会福祉協議会	対応 山田・笹谷
平成28年11月8日(火)	白老町社会福祉協議会	対応 原田会長・山田・笹谷
平成28年11月22日(火)	本別町社協在宅福祉ネットワーク連絡会議	対応 原田会長・山田・笹谷
平成29年2月2日(木)	斜里町・斜里町社会福祉協議会	対応 山田・笹谷

(5) 市民後見人フォローアップ研修

① 第1回 平成28年9月1日(木) 13:00~16:00 参加者14人、事務局2人

講義と演習 「成年後見制度実務と事例検討」

講師 社会福祉士事務所たりたり 代表 平田 淳 氏

② 第2回 平成28年11月9日(水) 10:00~15:00 参加者9人、事務局2人

テーマ 「オホーツク管内市民後見人活動交流会」

講師 弁護士 友澤 太郎 氏

③ 第3回 平成29年2月16日(木) 10:00~12:00 参加者20人、事務局2人

講義 「成年後見の動向と地域を支える市民後見活動」

講師 東京大学大学院地域後見推進プロジェクト

特任専門職員 東 啓 二 氏

④ 第4回 平成29年3月16日(木) 13:30~15:30 参加者11人、事務局2

講義と演習 「成年後見制度実務と事例検討」

講師 一般社団法人ジャスミン権利擁護センター

代表理事 水 戸 由 子 様

(6) 諸会議への参加

①北海道権利擁護人材フォローアップ事業説明会

平成29年3月2日(木) 釧路市交流プラザさいわい 参加者 笹谷主任

地域支援事業に向けた取り組み

事業名	介護予防・日常生活支援総合事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法改正に伴う介護予防・日常生活支援総合事業が、津別町では平成 28 年 4 月に移行となった。しかし、サービス基準等は現行のまま移行しており、住民主導サービスの創設のため研究会を発足し、ニーズの把握や課題解決のための検討を深めてきた。 ・平成 28 年度中において、社協に生活支援コーディネーターの配置ができなかったこともあり、研究会は町主導で行われているが、平成 29 年度からは社協配置となる生活支援コーディネーターを中心に、協議体の結成、生活支援サービスの充実に向けた取り組みを推進する。
<p>(実績と評価)</p> <p>1. 生活支援体制整備推進研究会</p> <p>(1) 開催日と内容</p> <p>①第 1 回研究会 6 月 29 日 (水)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合事業の概要 ・生活支援コーディネーターと協議体の機能と役割について ・津別町の生活支援・介護予防体制について ・スケジュールについて他 <p>②第 2 回研究会 7 月 11 日 (月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業所の現状について ・地域資源について <p>③第 3 回研究会 8 月 10 日 (水)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源について (グループワーク) <p>④第 4 回研究会 9 月 12 日 (月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源について (グループワーク) <p>⑤第 5 回研究会 10 月 7 日 (金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用したサービスへの方策 (グループワーク) <p>⑥第 1 回通所型サービス部会 11 月 2 日 (水)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所型サービスについて <p>⑦第 1 回訪問型サービス部会 11 月 4 日 (金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問型サービスについて <p>⑧第 2 回通所型サービス部会・第 2 回訪問型サービス部会 12 月 15 日 (木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所型、訪問型サービスについて <p>⑨第 3 回通所型サービス部会・第 3 回訪問型サービス部会 1 月 17 日 (火)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所型、訪問型サービスについて <p>⑩第 4 回通所型サービス部会・第 4 回訪問型サービス部会 2 月 28 日 (火)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所型、訪問型サービスについて <p>⑪第 6 回研究会 3 月 27 日 (月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所型・訪問型サービス部会報告 ・生活支援コーディネーターと協議体について ・今後に向けて <p>(2) 協議体構成員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津別町社会福祉協議会 ・特別養護老人ホームいちいの園 ・津別町居宅介護支援事業所 ・津別町デイサービスセンター ・津別病院 ・認知症高齢者グループホーム ・ケアハウスつべつ ・夢ふうせんのか・ほんき ・株式会社びと ・加藤信陽堂 ・土田薬局 ・柳瀬食品店 ・津別町地域包括支援センター ・津別町保健福祉課 	

地域相互支援型自治体推進モデル構築研究事業

事業名	地域相互支援型自治体推進モデル構築研究事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市立大学と北海道総合研究調査会（HIT）との共同研究事業2年目。昨年度、近所付き合いに関する調査を踏まえ、13自治会の中から旭町第3と活汲中央自治会をモデルに「身近な福祉相談所ぽっと」を月2回開設。町と社協職員との協働による地域の総合相談拠点づくりが行われている。 ・相談事業と合わせ、ひきこもり者等の社会的孤立者への支援が始まっており、医療や障がい福祉就労に結び付ける支援など、成果も現れている。これを支える地域の担い手による声掛けなど、地域と協働した取り組みを進めてきた。
<p>(実績と評価)</p> <p>1. プロジェクト会議の開催</p> <p> 《構成員》 大阪市立大学（岩間伸之教授、野村恭代准教授）、HIT（切通堅太郎次長） 町保健福祉課（川口課長、小野主幹、青柳主査、向平主査、丸尾主査、谷口主査） 町社協（山田局長、門脇係長、笹谷係長）</p> <p> ①4月20日～21日 ②6月30日～7月1日 ③8月17日～18日 ④9月20日～21日 ⑤11月10日～11日 ⑥1月6日 ⑦3月8日（全庁横断的会議）</p> <p>2. 「支え合いフォーラム in つべつ」の開催 1月7日（土） 津別町中央公民館 130人出席</p> <p>3. 身近な福祉相談所「ぽっと」</p> <p> (1) 旭町第3自治会</p> <p> ①地域住民懇談会 9月7日 ②地域担い手懇談会 9月21日 ③相談所ぽっと 10月5日、10月19日、11月2日、11月16日、12月7日、12月21日 1月18日、2月1日、2月15日、3月1日、3月15日</p> <p> (2) 活汲中央自治会</p> <p> ①地域住民懇談会 10月5日 ②地域担い手懇談会 10月11日 ③相談所ぽっと 11月8日、11月22日、12月13日、1月10日、1月24日、2月21日 3月14日、3月28日</p> <p>4. 今後について</p> <p> この事業は、大阪市立大学 岩間教授等が「日本学術振興会科学研究費基盤研究」として厚生労働省に申請し採択された事業で、平成27年度～29年度の3ケ年の研究事業である。</p> <p> 研究の目的は、人口減少社会及び超高齢社会を想定した「地域相互支援型自治体推進モデル」を津別町と共同で構築することにある。このモデルは、地域住民の総力を結集した「支え合い」を基調としながら、日常生活圏域における専門職と地域住民とが協働する総合相談体制と、それを支える地方自治体の役割を明確にした生活困窮者（社会的孤立を含む）等への支援のあり方を提示するものである。</p> <p> 平成28年度は2年次目の取り組みであったが、本年3月2日に研究事業の中心者であった岩間教授が急逝されたため、この事業自体は2年次で終了となった。</p> <p> しかしながら、現在も実施している身近な福祉相談所や生活困窮者（孤立者含む）への支援は、引き続き事業目的に沿って継続を図るものである。</p> <p> また、事業を進めるにあたって財政措置については、地方創生事業の推進交付金事業の受託により、ひきこもり者の居場所づくり等の取り組みを進めていくものである。</p>	

事業名	いきいきサロン活動の推進
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのサロン活動にスタッフの派遣を行い支援をしてきた。 ・地域でのサロン活動の立ち上げに、職員を派遣し一緒になって進めてきた。 ・他地区との交流を含めた、サロン交流会を開催した。 ・運動特化型サロンを立ち上げ、身体機能維持を目的に開催した。

(1) 地区サロンの開催状況

サロン名	開催回数	参加延人員	備考
相生あいあいサロン	11回	214人	講師、スタッフ含む
高台町ほのぼのサロン	12回	201人	講師、スタッフ含む
柏町いきいきサロン	11回	194人	
本岐地区いきいきサロン	12回	267人	
豊永第4げんきサロン	12回	230人	
東達美いきいきサロン	6回	84人	4月11日開所式
東町さわやかサロン	9回	212人	5月28日開所式
計 6地区	73回	1,402人	

(2) 地区サロン立ち上げ支援の状況

- ・5月13日(金) 東町自治会サロン準備会(笹谷係長)

(3)

①はつらつ健康サロン開催状況(対象地域：共和2・共和3・共和4・豊永3自治会)

月	開催回数	参加延人数	備考
4月	1回	23人	高間運動指導士、スタッフ
5月	2回	39人	高間運動指導士、スタッフ
6月	2回	40人	高間運動指導士、スタッフ
7月	2回	39人	高間運動指導士、スタッフ
8月	2回	33人	高間運動指導士、スタッフ
9月	2回	34人	高間運動指導士、スタッフ
10月	2回	35人	体力測定、日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、スタッフ
11月	2回	31人	高間運動指導士、スタッフ
12月	2回	36人	高間運動指導士、スタッフ
1月	2回	27人	高間運動指導士、スタッフ
2月	2回	32人	高間運動指導士、スタッフ
3月	2回	34人	体力測定、日赤看護大学:山本教授 高間運動指導士、スタッフ、修了式
計	20回	444人	

②さわやか健康サロン開催状況(対象地域：西町・緑町1・緑町2・緑町3治会)

月	開催回数	参加延人数	備 考
6月	2回	76人	体力測定、日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、スタッフ
7月	2回	60人	高間運動指導士、スタッフ
8月	2回	44人	高間運動指導士、スタッフ
9月	2回	36人	高間運動指導士、スタッフ
10月	2回	46人	体力測定、日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、スタッフ
11月	2回	41人	高間運動指導士、スタッフ
12月	2回	34人	高間運動指導士、スタッフ
1月	2回	33人	高間運動指導士、スタッフ
2月	2回	38人	高間運動指導士、スタッフ
3月	2回	36人	体力測定、日赤看護大学:山本教授 高間運動指導士、スタッフ、修了式
計	23回	403人	

(4) さわやか健康サロン立ち上げ等支援の状況

- ・4月15日(金) 運動サロン開催打ち合わせ(町地域包括支援センター石崎保健師、
山田局長、笹谷係長)
- ・5月13日(金) 対象地域自治会長・老人クラブ会長へ立ち上げについての説明
(山田局長、笹谷係長)
- ・5月16日(月) 日赤看護大学・高間指導者と立ち上げについての打ち合わせ
(日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、町地域
包括支援センター:丸尾管理者、山田局長、笹谷主任)
- ・5月16日(月)～24日(火) 対象自治会勧誘活動訪問(町包括・社協)
- ・2月20日(月)、3月9日(木)、3月30日(金)次年度に向けた協議を参加者で行う。

(5) サロン交流会の開催

日時・場所 平成28年11月1日(火) 10時30分から13時 津別町中央公民館

内 容 ①「健康づくりのためのレクリエーション」

講師 (有)イズミック 運動指導士 石川 朋美 氏

②「かるっちゃSTEP」初披露

参 加 者 高台12名・柏町8名・相生6名・豊永第4 18名・はつらつ運動12名

東達美4名・東町9名・さわやか運動16名・旭町第32名・幸町2名

関係機関含めて合計 123名

昼食賄い 赤十字奉仕団の協力

事業名	福祉資金貸付事業
内容	・低所得者世帯に対し緊急の生活資金として、無利子、無担保で貸付を行ってきた。

(実績と評価)

【貸付実績】

貸付日	貸付金額	貸付理由	備考
4月5日	70,000円	生活資金の貸付	
4月13日	10,000円	生活資金の貸付	
4月22日	10,000円	生活資金の貸付	
5月2日	10,000円	生活資金の貸付	
5月11日	10,000円	生活資金の貸付	
5月17日	5,000円	生活資金の貸付	
5月23日	14,524円	生活資金の貸付	
5月24日	5,000円	生活資金の貸付	
5月24日	5,000円	生活資金の貸付	
6月3日	5,000円	生活資金の貸付	
6月29日	5,000円	生活資金の貸付	
6月29日	11,316円	生活資金の貸付	
7月12日	5,000円	生活資金の貸付	
7月21日	85,000円	生活資金の貸付	
8月16日	5,000円	生活資金の貸付	
8月16日	20,000円	生活資金の貸付	
9月8日	29,792円	生活資金の貸付	
9月30日	30,000円	生活資金の貸付	
1月17日	30,000円	生活資金の貸付	
3月21日	46,500円	生活資金の貸付	
計 10件	412,132円		

貸付件数が年々増加してきている。問題が表面化している状況もあるが、貸付けだけでは問題の解決には至らず、家計支援など継続的支援を要しているケースが増えている。

また、制度の狭間で支援を受けることが難しい対象者もいるため、社会福祉協議会の強みを活かした自治会やボランティアと協力した支援体制が重要になっている。

事業名	名寄市立大学ソーシャルワーク現場実習指導
内容	・社会福祉士を目指す学生のソーシャルワーク現場実習を受け入れることで、福祉の担い手を育てる社会貢献などを目的に実施した。
(実績と評価)	
(1) 実習受入養成校と実習生 名寄市立大学保健福祉学部 3年生 2人 大原学園大原医療福祉専門学校 一般養成課程 1人	
(2) 実習期間 名寄市立大学 平成28年8月17日(水)～9月16日(金) 25日間 大原学園 平成28年8月17日(水)～10月25日(火) 24日間	
(3) 実習担当者 事務局長 山田英孝、係長 笹谷 貴志 笹谷貴志	
(4) 実習に向けての会議等 ①実習打ち合わせ会議 平成28年6月4日(土) 名寄市立大学、山田局長・笹谷係長出席 ②実習生事前訪問 平成28年7月12日(火) ③実習成果報告会 平成28年9月15日(木) 名寄市立大学 安藤氏・中野氏 平成28年10月25日(火) 大原医療大学 友澤氏 ④大学実習報告会 平成29年2月4日(土) 名寄市立大学 山田局長、笹谷係長出席	

事業名	あんしん電話（緊急通報システム）の推進
内容	・独居高齢者などの不安解消と急病などの緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るため、ボタンを押すと近隣の協力者に通報がいく装置の推進
(実績と評価)	
【平成28年の利用者】 14人 3名が解約。うち1人は役場の緊急通報装置に移行。	
1名の利用者宅で、緊急通報システムの本体が故障し、新しいものと交換した。老朽化が進んでいる機種も見られることから、故障等はないか、次年度は利用者宅を訪問し確認することとしたい。	
家族との連絡に使用したいと新規利用の問い合わせもあるが、確実に消防署に連絡が行くことから対象になる場合は役場の緊急通報システムへの移行を勧めていきたい。	

事業名	ふれあいバスツアー
内容	・65歳以上のひとり暮らしの高齢者を対象に、名勝めぐり等を企画して、他の人との交流や外出の機会を提供。
(実績と評価)	
1 春の日帰りふれあいバスツアー	
日 時：平成 28 年 5 月 25 日 (水) 9：30～16：30	
行 先：湧別町	
内 容：道の駅かみゆうべつ温泉で会食、チューリップ公園でチューリップフェアの見学	
参加者：23 名 引率ボランティア 5 名 引率職員 3 名	
2 秋の日帰りふれあいバスツアー	
日 時：平成 28 年 10 月 12 日 (水) 10：30～15：10	
場 所：北見市	
内 容：オホーツクピアファクトリーでの会食・十字ヶ丘農園でぶどう収穫体験	
参加者：17 名 引率ボランティア 6 名 引率職員 3 名	
<p>春・秋ともに例年より 10 名程度参加者が減少。春は行先が遠すぎ、秋は低温や、2 年前のツアーと同じ行先であった点も一因と考える。また、行先は敷地の広い公園や坂の多い場所であったことから介助者にとっても負担が大きかった様子。今後は体験型のツアーのほか、天候に左右されない観光地を選択する必要がある。</p> <p>介助の必要な方も気軽に参加できるよう、引率職員と介助担当のボランティアを増員してきたが、最近では自力で外出可能な前期高齢者のグループでの参加が目立つ。交流という目標は達成できているが、今後、対象年齢の見直しや、一人では外出するのが難しい方がより気軽に参加できるような行事になるよう見直しを検討する。</p>	

事業名	介護器具の貸出事業
内容	・在宅介護が必要な方に福祉器具の情報提供と整備を図りながら、ベッド・車イス・エアーマットの貸出を行ってきた。
(実績と評価)	
1、年間の利用状況	
(1) 介護用ベッドの利用 ・ ・ ・ 13 人 (2) 車イスの利用 ・ ・ ・ 16 人	
(3) エアーマットの利用 ・ ・ ・ 1 人	
介護用ベッドとエアーマットの老朽化が進んでいるが、修理をしながら現在ある介護器具の中で貸出の対応をしていくこととする。	

事業名	一人暮らしお年寄りの集い
内容	・在宅高齢者の社会参加を図るため、65歳以上のひとり暮らしの方を対象に交流の場として、年2回（7月・1月）開催をした。
<p>(実績と評価)</p> <p>1、一人暮らしお年寄りの集い</p> <p>日 時：平成28年7月13日（水） 11：00～13：00 北海道でてこいランド</p> <p>参加者：89名 ボランティア 22名 役職員 9名</p> <p>内 容：ジングスカンを囲んでの会食 余興～抽選会とじゃんけん大会</p> <p>2、第2回一人暮らしお年寄りの集い</p> <p>日 時：平成29年1月11日（水） 11：00～12：50 津別町民会館</p> <p>参加者： 72名 ボランティア 16名 役職員 9名</p> <p>内 容：講話とグループディスカッション：「防犯・交通安全・防災について」</p> <p>講師 美幌警察署 植松警部補、赤瀬巡查部長、 津別駐在所 大藪所長</p> <p>音楽の演奏 オカリナ POPO☆ロンと大藪氏</p> <p>鍋を囲んでの会食 抽選会</p>	

事業名	男の料理教室
内容	・年3回（1月・2月・3月）男性の生活力向上のため、概ね60歳以上の方を対象に開催した。
<p>(実績と評価)</p> <p>【第1回目】 平成29年2月15日（水） 12名参加</p> <p>【第2回目】 平成29年2月22日（水） 13名参加</p> <p>【第3回目】 平成29年3月1日（水） 15名参加</p> <p>※講師は津別町役場の管理栄養士 土井ゆかり主査</p> <p>料理支援ボランティアは赤十字奉仕団に依頼し、14名の団員に協力いただく。</p> <p>毎年、新しい参加者が増えており、一度参加してから毎年参加される人も出てきている。</p> <p>「参加者同士交流できて楽しい」「覚えた料理をサロンで作った」「回数を増やして、冬場以外にも開催してほしい」との感想も寄せられるようになった。個人の生活力の向上ばかりでなく、料理を通じて地域との交流を深めている参加者も増えて来ていることから、今後、回数や開催時期を見直していくこととしたい。</p>	

事業名	長寿者夫婦の集い
内容	・年齢合計 140 歳以上となる夫婦のみで暮らす世帯の方に、交流の機会と冬場の外出の機会を提供した。
(実績と評価)	
日時	平成 29 年 2 月 8 日 (水) 11:00~12:45 津別町民会館
参加者	15 組 30 名の夫婦世帯 ボランティア 21 名、役職員 3 名
内容	講話「防犯と交通安全について」 講師 美幌警察署津別駐在所 大藪所長 横山巡查長 大正琴の演奏 琴伝流大正琴瑠璃の会津別教室エスポワール 鍋を囲んでの会食・記念撮影・ビンゴゲーム 今回は、社協だより、経済の伝書鳩、道新かわら版、各老人クラブの施設と町民会館へのポスター掲示で周知したが、参加者は 30 名と少なかった。

事業名	第 25 回つべつふれあい広場
内容	・「ふれあう心を大切に・みんなで支え合う町に」をメインスローガンに、実行委員会を組織しながら関係機関と連携を図り、町内で実施している福祉の情報発信を行ってきた。
(実績と評価)	
■開催日時	平成 28 年 7 月 24 日 (日) 10:00 ~ 14:00
■開催場所	津別町中央公民館 来場者 400 名 (スタッフ含)
■実行委員団体	20 団体
■内容	<input type="checkbox"/> ふれあいの店・各種コーナー ・焼鳥、焼きそば ・芋もち ・ポップコーン無料配布 ・ごぼう茶販売 ・アイス販売 ・友愛セール ・ブタ汁 ・災害時の炊出し実演 ・小物販売・手作りエコクラフト ・カフェコーナー ・健康づくり、介護相談コーナー、家庭介護教室 ・バルーンアート、ヨーヨー釣り、スマートボールすくい ・作品展示 ・飲み物販売 ・福祉用具フェア ・啓発活動 ・募金活動 ・小物づくりコーナー ・収集コーナー <input type="checkbox"/> お楽しみ抽選会 ~ 景品提供商店等 17 事業所 景品数 114 点 <input type="checkbox"/> 表彰式 オホーツク管内市町村社会福祉協議会連絡協議会会長表彰 (被表彰者 3 名) ・大江 清一 氏 ・金一 謙蔵 氏 ・荒川 崇 氏 ・第 1 回実行委員会 平成 28 年 6 月 1 日 (水) 15:30 ~ ・第 2 回実行委員会 平成 28 年 7 月 5 日 (火) 16:00 ~ ・第 3 回実行委員会 平成 28 年 8 月 12 日 (金) 15:00 ~

事業名	給食サービス事業
内容	・週2回（火・金）ひとり暮らしの在宅者等に対して食事を提供することにより、安否の確認、孤独感の解消、食生活の改善等を図ってきた。

(実績と評価)

【年間の利用者数】 56人 延べ人数 477人（おせちを含めると 503名）

【年間の給食数】 3,223食（おせちを含めると 3249食）月平均 209.9食（211.6食）

月	日	人数	延食数	月	日	人数	延食数
4月	9	33人	246食	11月	9	40人	291食
5月	9	38人	282食	12月	8	40人	265食
6月	8	40人	240食	1月	9	42人	258食
7月	9	41人	306食	2月	8	41人	264食
8月	9	40人	268食	3月	9	40人	296食
9月	9	42人	255食	12月おせち	1	26人	26食
10月	8	40人	252食	合計	105日	503人	3,249食

■給食サービス事業の見直しに向けた視察

日時：平成28年12月1日（木）

視察先：美幌町・大空町・小清水町

参加者：山田局長・笹谷係長・佐藤主事

月平均利用者数は39.7人。認知症の方や介助の必要な方の利用が増加。また、足腰が弱って調理が困難な方の利用も増え、ボランティアによる保温容器を開けて配膳をするケースもある。

夫婦世帯の利用が増加傾向にあり、今後さらなる利用者の増加が見込まれる。

給食の保温容器と食器について、自力で洗うのが大変な利用者の方もいる。さらに、食器の兼用は衛生的にどうなのか、との内容の苦情が寄せられる。

年間の利用者数も増加してきており、現在の食器は業者が管理するという点でも、ボランティアが運搬するという点でも負担が大きくなってきている。

今後在宅福祉推進委員会での協議のもと、使い捨て容器の活用への移行も検討する。

事業名	あんしんコール事業
内容	・独居高齢者や高齢者夫婦世帯などに対し、安否の確認や不安解消のために週2回（月・木）電話をかけて状況を確認してきた。
<p>(実績と評価)</p> <p>平成28年度は3人の利用者に対し、毎週月曜日・木曜日に電話による安否確認を行い、およそ2か月に1回のペースで訪問による安否確認を行った。</p> <p>4月 電話24回 訪問3回 5月 電話23回 訪問3回 6月 電話23回 訪問1回 7月 電話18回 訪問3回 8月 電話24回 訪問2回 9月 電話17回 訪問7回 10月 電話12回 訪問3回 11月 電話14回 訪問なし 12月 電話7回 訪問なし 1月 電話7回 訪問なし 2月 電話7回 訪問2回 3月 電話8回 訪問なし</p> <p>※12月から家族と同居したことにより、中止となった利用者2名。</p> <p>3月末現在の利用者は1名。</p> <p>あんしんコールについて、給食サービスなど他の安否確認を目的としたサービスの利用者に宣伝しているが、「出かけていることが多い」「耳が遠いから」などの理由でコールを希望されない方が多い状況。</p> <p>次年度も引き続き、あんしんコール事業をPRしていくが、利用者が増えない場合は、訪問の安否確認に変えていくなど内容の見直し検討が必要となる。</p>	

事業名	命のバトン配布事業
内容	<p>・高齢者等の安全・安心を確保するため、かかりつけの病院や持病などの医療情報、緊急連絡先を専用の容器に入れ冷蔵庫に保管し、万が一の救急時に備える取り組み</p> <p>・設置した方に対し、地域の役員が定期的（2ヶ月に1回程度）に訪問し安否の確認等を行っている。</p>
<p>(実績と評価)</p> <p>【既存設置自治会】</p> <p>・旭町第3自治会 設置世帯 33世帯40名 ・豊永第4自治会 設置世帯 3世帯4名 ・高台町自治会 設置世帯 6世帯7名 ・幸町自治会 設置世帯 7世帯7名</p> <p>声掛けによるシステムが必要になるが、取り組み自治会の増に向けた活動が必要である。</p>	

事業名	ふれあい郵便事業
内容	・町内在住の80歳以上のひとり暮らしの高齢者を対象に、ボランティアが作成した絵手紙を月1回地域の方や郵便配達員が手渡して配達し、安否の確認と不安の解消を図ってきた。

(実績と評価)

配布状況

月	自治会配布枚数	郵便局配布枚数	合計	備考
4月	61	69	130	
5月	59	68	127	
6月	78	80	158	
7月	78	75	153	
8月	78	77	155	
9月	80	78	158	
10月	77	80	157	
11月	77	77	154	
12月	76	85	161	
1月	75	86	161	
2月	74	89	163	
3月	79	89	168	
計	892	953	1845	

配布協力自治会

- ・緑町第2 ～ 87枚 ・共和第3 ～ 58枚 ・旭町第2 ～ 109枚
- ・高台町 ～ 16枚 ・旭町第3 ～ 122枚 ・柏町 ～ 90枚
- ・緑町第3 ～ 32枚 ・豊永第3 ～ 124枚 ・旭町第1 ～ 50枚
- ・緑町第1 ～ 107枚 ・共和第4 ～ 56枚 ・新町 ～ 41枚

現在、12自治会と郵便局の協力を得て配達している。絵手紙の対象者は年間で30名以上増加しており、今後も協力自治会による配達を拡大していきたいと。

対象者に直接絵手紙を手渡しているため、近所の方との交流や、郵便局配達員の皆さんと会うのを楽しみにしている者も多い。

事業名	ボランティアセンター運営委員会活動
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の福祉ニーズに即したボランティアの発掘・育成・需給調整を行ってきた。 ・ボランティア活動団体・関係機関等との連携、協力を行いボランティアセンターの機能充実を図ってきた。 ・ボランティア活動の相談や登録・斡旋・情報提供等が円滑にできる体制づくりを進めてきた。 ・町外へのボランティア研修会等へのボランティアの派遣を行った。

1、実績

(1) ボランティアセンター運営委員会

- 第1回 平成28年4月7日(水) 委員6人、事務局2人
 第2回 平成28年6月30日(木) 委員6人、事務局2人
 第3回 平成28年11月24日(水) 委員6人、事務局2人

(2) 給食ボランティア交流会

平成28年12月22日(木)

(3) オホーツク管内の研修等への参加

①ボランティア活動推進会議(網走市) 平成28年6月28日(火) 中川委員長、佐藤主事

②ボランティア愛ランド2016inむろらん

平成28年8月27日(土)～28日(日)

ボランティアセンター運営委員 中川委員長、中島副委員長、山内委員、土屋委員
 林委員、細川委員、山田局長、佐藤主事

③オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラム(北見市) 平成28年10月29日(土) 31人

④平成28年度3町ボランティア朋の集い(美幌町) 平成28年11月29日(火)

美幌町45人 大空町35人 津別町22人 総数102人出席

⑤第2回ボランティア活動推進会議(網走市) 平成29年1月26日(木) 中川委員長、佐藤主事

(4) 社協事業へのボランティア参加状況

事業名	開催日	参加人数	備考
春の日帰りふれあいバスツアー引率	平成28年5月25日(水)	5	
第1回一人暮らしお年寄りの集い	平成28年7月13日(水)	22	
第25回つべつふれあい広場	平成28年7月24日(日)		スタッフ
秋の日帰りふれあいバスツアー引率	平成28年10月12日(水)	6	
第2回一人暮らしお年寄りの集い	平成29年1月13日(水)	22	
長寿者夫婦の集い	平成29年2月8日(水)	21	
男の料理教室(第1回目)	平成29年2月24日(水)	4	
男の料理教室(第2回目)	平成29年3月2日(水)	5	
男の料理教室(第3回目)	平成29年3月9日(水)	5	
計 9件		248	

(5) ボランティア活動別実績

①託児ボランティア・・・個人ボランティアによる活動。登録者4名。1回実施

中央公民館事業（1回）

②絵手紙ボランティア・・・6名の個人ボランティアによる活動。

第3月曜日に活動。毎回、150枚～180枚作成。

③給食ボランティア・・・20名のボランティアによる活動。28年度は 名の給食利用者に弁当を

配達し、安否確認や声掛けを行う。

毎週火曜日・金曜日の午後2時50分～4時。27年度は104日の活動。

④帯広支部自閉症の会 ランプの宿 ボランティア4名

2、評価

介護予防いきいきポイント事業への登録をきっかけにボランティア活動を始めた者も多く、社協事業でも新しいボランティアの方々に協力いただくことができた。

一方で、ボランティアの高齢化に伴い、従来の活動が体力的に負担になっているとの意見も寄せられる。（バスツアーの車いす介助・給食サービス運搬など）特に、高齢のボランティアに体力的な負担がかからないような実施方法を検討する必要がある。

事業名	介護予防いきいきポイント事業
内容	・介護予防いきいきポイント事業に登録している町民が、指定施設、事業所、在宅要介護者宅で行ったボランティア活動に対し、実績を勘案したポイントを付与することで、町内商品券に換金できる事業である。介護予防と地域貢献、住民同士の助け合い、支え合いの醸成、新たなボランティアの発掘なども目的に実施してきた。
<p>(実績と評価)</p> <p>1、指定施設関係</p> <p>(1) 指定施設届出事業所</p> <p>【施設】 特別養護老人ホームいちいの園・津別町デイサービスセンター・ケアハウス つべつ・グループホームほのぼの・小規模多機能ホームののか・ほんき</p> <p>【在宅・介護予防】 津別町社会福祉協議会・津別町居宅介護支援事業所 津別町地域包括支援センター</p> <p>2、ボランティア登録関係</p> <p>(1) 介護予防いきいきポイント事業登録者事前説明会</p> <p>日時：第1回目 平成28年4月22日（金）18：30～20：30 林業研修会館</p> <p>内容 講演「ボランティア活動で広がる地域の支え合い」</p> <p>講師 美幌町社会福祉協議会 福祉活動専門員 小國 柑奈 氏</p> <p>参加者数 既登録者3名 新規登録者26名 合計29名</p> <p>(2) 介護予防いきいきポイント事業登録者フォローアップ研修会・登録者事前研修</p> <p>日時：平成28年12月7日（水）13：30～15：30</p>	

内 容：講演「地域を支えるボランティア活動の必要性」

講師 北海道総合福祉研究センター 事務局長 池田 ひろみ氏

報告：ボランティアセンター運営委員による実践報告

報告者：中島國治氏 土屋けい子氏 林洋子氏 山内浩子氏

参加者数：既登録者 24 名 新規登録者 9 名 合計 33 名

3 登録者総数

107 名（うち 65 歳以上 60 名・65 歳未満 47 名）

4 ボランティア活動状況

【在宅】

利用者 3 名（話し相手） ボランティア 4 名活動。

【施設】

特養いちいの園（赤十字奉仕団の団員他）

グループホームほのぼの（個人縫物ボランティア他）

夢ふうせんのか（調理個人ボランティア他）

ケアハウスつべつ（音楽演奏他）

町内の福祉施設、サロン等での演奏会（音楽愛好会きずな）

【社協】

給食サービス、一人暮らしの集い、長寿者夫婦の集い、ふれあいバスツアー引率、
各地区サロン 他

5 平成 28 年分ポイント商品券交換者 43 名 換券額 95,000 円

津別町老人クラブ連合会事務局の運営

事業名	津別町老人クラブ連合会事務局の運営
内容	・平成 28 年 5 月 30 日開催した津別町老人クラブ連合会定期総会以降、事務局が社協に移行し、適切な事務局運営に努めてきた。
(実績と評価)	
<p>1. 定期総会 5 月 30 日 (月) 津別町林業研修会館 32 人出席</p> <p>2. 組織の状況 13 クラブ 会員 450 人</p> <p>3. 三役会議 7 月 15 日 (金) 社会福祉協議会 4 人出席 10 月 12 日 (水) 社会福祉協議会 3 人出席</p> <p>4. 役員会議 7 月 22 日 (金) 社会福祉協議会 9 人出席 5 月 18 日 (木) 予定 社会福祉協議会</p> <p>5. 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網走地区老人クラブ連合会網走ブロック研修 7 月 7 日 (木) 大空町東藻琴 津別町から 9 クラブ 39 人 ・旭昇園すこやかクラブ創立 20 周年記念祝賀会 7 月 20 日 (水) 旭昇園 星屋会長出席 ・全道女性・健康づくりリーダー研修会 8 月 18 日 (木) 斜里町公民館 4 人出席 ・津別町老人クラブ連合会会長杯ゲートボール大会 8 月 31 日 (水) 屋内ゲートボール場 7 クラブ 30 人 ・津別町老人クラブ連合会会長杯パークゴルフ大会 9 月 14 日 (水) ふれあい公園パークゴルフ場 11 クラブ 48 人 ・網走地区老人クラブリーダー研修会 10 月 13 日 (木) ~14 日 (金) 北見市温根湯温泉 8 クラブ 9 人 ・平成 28 年度演芸交流会 10 月 18 日 (火) 津別町中央公民館 出演者 9 クラブ 30 組 38 人、参加者 122 人 ・第 1 回女性研修会 10 月 26 日 (水) 津別町林業研修会館 7 クラブ 19 人 ・意見交換会 12 月 14 日 (水) ランプの宿森つべつ 10 クラブ 17 人 ・第 2 回女性研修会 2 月 28 日 (火) 津別町林業研修会館 10 クラブ 24 人、他講師等 6 人 <p>6. 連合会会長表彰 3 クラブ 3 人 (10 月 18 日演芸交流会の席上で表彰)</p>	

介護サービス事業の推進

事業名	介護サービス事業
内容	<p>・介護保険制度のサービス事業者、障がい福祉サービス事業者として、高齢者等の一人ひとりが、住み慣れた地域や家庭でいつでも安心して生活を送れるよう、良質な介護サービス提供に努め、利用者が介護サービスを適切に選択・利用できる環境づくりを関係機関と連携しながら推進するとともに、職員研修を充実させ、支援体制の整備を図ってきた。(訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・訪問入浴介護事業・介護予防訪問入浴介護事業・障がい福祉サービス事業)</p> <p>・町が実施する制度外の受託事業について、高齢者が健康で生きがいを持って生活できるよう、関係機関と連携を図りその推進に努めてきた。(安否確認訪問事業・生活援助員派遣事業)</p>
<p>(実績と評価)</p> <p>・訪問介護事業、訪問入浴介護事業及び障がい福祉サービス事業を実施し、介護利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるとともに、予防給付者の自立支援に向けたサービスの提供に努めました。</p> <p>1. 訪問介護・介護予防訪問介護事業 利用者数 延 696 人 回数 5,802 回 時間 6,084 時間</p> <p>2. 訪問入浴・介護予防訪問入浴 利用者数 実人数 7 名 延 27 人 回数 89 回</p> <p>3. 障がい福祉サービス事業 利用者数 実人数 2 名 延 24 人 回数 103 回</p> <p>・町から委託を受けた、安否確認訪問事業、生活援助員派遣事業を実施し、介護保険サービスを受けることができない方に対して、声掛けなどをおこない不安解消に努めた。</p> <p>1. 安否確認訪問 (地域自立生活支援事業) 100 件 2. 安否確認訪問 (認知高齢者見守り事業) 102 件</p> <p>・ミーティング 毎月 1 回</p> <p>・内部研修 毎月 1 回</p> <p>4 月 ゴミ分別・搬出困難者の対応の仕方 役場 中橋主査 5 月 塩分摂取量の把握について 土井管理栄養士 6 月 血圧の仕組みを学ぶ 渡辺保健師 7 月 ヘルパー研修報告について ヘルパー ～ 佐藤副主任、村松、青山 8 月 糖尿病について 土井管理栄養士 9 月 普通救命講習 前期 津別消防署消防士 10 月 普通救命講習 後期 津別消防署消防士 11 月 高齢者の脱水について 向平保健師 12 月 薬の飲み合わせと正しい服薬方法 織田保健師 1 月 自宅で出来るストレッチ 社会教育グループ 錦織氏 2 月 研修見直し 溝渕主任 3 月 認知症を知ろう～病気の理解と予防について～ 包括支援センター 丸尾管理者</p>	

～ 介 護 保 險 事 業 ～

◆訪問介護・介護予防訪問介護・訪問入浴介護実績（人数、回数、時間）

【訪問介護・介護予防訪問介護】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業 対象者	人数	18	21	20	19	19	18	17	16	15	15	13	14	205
	回数	85	100	97	95	90	93	77	86	77	65	65	77	1007
	時間	91	106.5	101	99	94	97.5	77	86	77	65	65	77	1036
要支援 1	人数	9	9	9	8	5	5	6	7	6	4	4	4	76
	回数	58	58	60	54	26	30	31	38	35	20	24	22	456
	時間	58	58	60	54	26	30	31	38	35	20	24	22	456
要支援 2	人数	3	3	3	3	6	5	4	4	4	4	5	6	50
	回数	13	13	13	13	33	31	26	24	27	20	26	41	280
	時間	13	13	13	13	33	31	26	24	27	20	26	41	280
介護1	人数	13	13	15	16	16	14	21	21	19	20	22	21	211
	回数	174	189	175	196	175	96	138	196	172	147	177	214	2049
	時間	183	198	188	202	197	107	149	210	189	159	184.5	203.5	2170
介護2	人数	6	6	8	6	5	9	8	8	9	8	8	10	91
	回数	40	43	54	31	51	131	94	61	68	62	66	79	780
	時間	52	51.5	62	37	54.5	157.5	115	80	80.5	66.5	73	89.5	919
介護3	人数	6	6	6	4	4	4	6	4	4	3	2	2	51
	回数	99	143	99	99	104	100	100	102	114	37	50	53	1100
	時間	88	136	104.5	106.5	110	100	92	94.5	111.5	41.5	53.5	57	1095
介護4	人数	1	1	1	1	1		1	1	1	1	2	1	12
	回数	23	12	15	14	14		9	9	7	6	12	9	130
	時間	23	12	15	14	14		9	9	7	6	10	9	128
介護5	人数													0
	回数													0
	時間													0
合計	人数	56	59	62	57	56	55	63	61	58	55	56	58	696
	回数	492	558	513	502	493	481	475	516	500	357	420	495	5802
	時間	508	575	543.5	525.5	528.5	523	499	541.5	527	378	436	499	6084

【訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援1	人数										1			1
	回数										1			1
介護1	人数											1	1	2
	回数											1	4	5
介護3	人数							2	1	1				4
	回数							4	7	1				12
介護4	人数	1	1	1	1	1	2	3	3	3	1	2	1	20
	回数	3	4	5	4	4	7	12	12	8	4	5	3	71
合計	人数	1	1	1	1	1	2	5	4	4	2	3	2	27
	回数	3	4	5	4	4	7	16	19	9	5	6	7	89

■年度別介護保険事業実績状況

年度	介 護	入 浴	合 計	年度	介 護	入 浴	合 計
12年	7,639,450	2,157,810	9,797,260	21年	12,780,180	345,010	13,125,190
13年	6,410,560	1,911,970	8,322,530	22年	13,789,360	129,380	13,918,740
14年	8,889,170	1,813,070	10,702,240	23年	14,887,000	431,250	15,318,250
15年	13,270,840	1,581,310	14,852,150	24年	18,448,662	1,007,728	19,456,390
16年	14,252,410	2,902,410	17,154,820	25年	16,272,166	1,468,233	17,740,399
17年	12,279,270	1,991,050	14,270,320	26年	15,003,051	1,693,493	16,696,544
18年	11,660,920	1,451,200	13,112,120	27年	18,919,450	569,378	19,488,828
19年	11,364,240	1,135,700	12,499,940	28年	22,851,805	1,282,300	24,134,105
20年	14,330,830	776,300	15,107,130				

平成28年度 定款・規程・要綱の整備状況

【定款】

区 分	公布年月日	内 容	備 考
一部改正	H29.1.25認可	社会福祉法改正に伴う定款の一部改正	

【規程】

区 分	公布年月日	内 容	備 考
全部改正	H28. 4.1公布	訪問介護指定事業所運営規程の全部改正	
制 定	H28. 12.12公布	評議員選任・解任委員会規程の制定	
一部改正	H28. 12.12公布	職員給与規程の一部改正	

【要綱】

区 分	公布年月日	内 容	備 考